

様式第7号（第8条）

平成31年 3月31日

八街市議会議長 木村 利晴 様

会派名 誠和会  
経理責任者 鈴木 元美



政務活動費収支報告書

八街市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、別紙  
のとおり平成30年度 政務活動費収支報告書を提出します。

平成31年 3月31日

八街市長 北村新司様

(八街市議会議長経由)

会派の名称

誠和会

代表者名

小菅耕二



政務活動費返還届

八街市議会政務活動費の交付に関する規則第7条の規定により、下記のとおり届出します。

記

1 政務活動費の返還理由

(1) 所属議員数の減少

減少した議員数 \_\_\_\_\_ 人

(2) 会派の解散

(3) 議会の解散

(4) 政務活動費の残余

2 返還理由の生じた日

平成31年 3月 31日

3 政務活動費の返還額

¥10,658 円

別紙

平成30年度政務活動費収支報告書

会派名 誠心会

1 収入

(単位：円)

項目	金額	備考
政務活動費	725,000-	5人×25,000×5ヶ月 1人×25,000×4ヶ月
預金利子	0	
合計	725,000	

2 支出

項目	金額	備考
調査研究費	535,194	山口県萩市長門市下関市視察
研修費	62,148	市町村力アップ(特別セミナー)
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務費	114,000	(PC、プリンター等)
事務所費		
合計	711,342	

3 残額

713,658 円

注 備考欄には、主な支出の内訳を記載する。

出 納 簿

会派名 誠和会

整理 番号	年月日	科 目 コード	摘 要	収入金額	支出金額	差引残額
1	11/30		政務活動費 25000×5×5ヶ月分	625,000		
2	12/18		政務活動費 25000×1×4ヶ月分	100,000		
3	" 19	02	市町村議会議通特別セナー 6人×10000(11/15、16日)		60,000	
4	" "	02	セナー振込手数料		648	
5	" 21	10	PC、プリンター一式セット		114,000	
6	12/18	02	市町村力デサイン(特別セナー) 追加 高速代1台		750	
7	" 16	02	"		750	
8	" 17	01	視察先へ年土産 山口県		15,344	
9	" 23	01	視察時 高速代(1台)		2,420	
10	" 24	01	" 有料道路		1,030	
11	" "	01	市議員視察合流 交通費		2,250	
12	" "	01	"		1,770	
13	" 25	01	視察時 空港税 駐車場 1月23日~25日 3日 1台		4,500	
14	" "	01	" 高速代 1台		2,420	
15	" 28	01	視察研修費(山口県)		505,460	
16						
17						
18						
19						
20						
			計	725,000	711,342	13,658

科目コード凡例

- 01: 調査研究費 02: 研修費 03: 広報費 04: 広聴費 05: 要請・陳情活動費 06: 会議費  
07: 資料作成費 08: 資料購入費 09: 人件費 10: 事務費 11: 事務所費



様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 ( 収 入 ) 伝 票

代表者		経理責任者		整理番号										
[REDACTED]		[REDACTED]		/										
支出(収入)科目		政務活動費		平成30年11月30日 起票										
支払(収入)金額		<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table> 円				金 額	9	7	6	2	5	0	0	0
金 額	9	7	6	2	5	0	0	0						
内 容		25,000円 × 5人 × 5ヶ月分として												
《領収書添付欄》														

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 ( 収 入 ) 伝 票

代表者		経理責任者		整理番号										
[REDACTED]		[REDACTED]		入										
支出(収入)科目		政務活動費		平成20年12月18日 起票										
支払(収入)金額		<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>				金 額	7	1	0	0	0	0	0	円
金 額	7	1	0	0	0	0	0	円						
内 容		1人会派入会料金 25,000円 × 1人 × 4ヶ月分として												
《領収書添付欄》														



整理番号 422  
領収書発行日 平成31年1月16日

# 領 収 書

八街市議会 誠和会 様

¥60,000※

但し、研修負担金として。

研修科目 : 市町村議会議員特別セミナー  
受講者氏名 : 山田 雅士、木村 利晴、小菅 耕二、小川 喜  
敬、鈴木 広美、山口 孝弘  
入金日 : 平成30年12月19日  
入金方法 : 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1  
公益財団法人 全国市町村研修財団  
市町村職員中央研修所  
分任出納役



支 出 ( 収 入 ) 伝 票

		代表者	経理責任者	整理番号																		
		[Security Pattern]		4																		
支出(収入)科目	研修費		平成30年12月19日 起票																			
支払(収入)金額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>円</td> </tr> </table>				金 額				9									7	6	4	8	円
金 額				9																		
				7	6	4	8	円														
内 容	市町村議会議員特別セミナー(市町村アドバイザー) 会費振込手数料																					

《領収書添付欄》

JAキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ありがとうございます。ご利用明細は下記の通りでございます。どうぞお確かめください。裏面の「ご案内」もあわせてご覧ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	機番	通番
49540016	4954016	61	0023
取扱日	口座番号等		
30-12-19	[Security Pattern]		
お取引内容	お振込み		
手数料	¥648	お取引金額	¥60,000
おつり	お取引後残高		
時刻	09:34	¥515,352	
お支払可能残高	¥515,352		

千葉興業銀行

葛張テクノガーデン支店

ATM

サカイセブンコクシチヨウソンケンシユウサ イタ

ン シチヨウソンシヨク様

セイワカイ様

\*印\*紙\*税\*申\*告\*納

領\*収\*書\* \* \* \* \*

043-444-1443

\*税\*務\*署\*承\*認\*済

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 ( 収 入 ) 伝 票

代表者	経理責任者	整理番号
[REDACTED]		5

支出(収入)科目 **事務費** 平成30年12月21日 起票

支払(収入)金額	金額	7,114,000	円
----------	----	-----------	---

内 容

- ・PC (パソコン) 1台
- ・プリンター 1台
- ・マウス 1コ
- ・インターバック 1コ 一式セット

《領収書添付欄》

**領収書**

管理No. 1178-404-0000291

伝票No. 1178-404-008335

発行日: 2018年12月21日


**誠和会 様**

内訳 現金 ¥114,000      ¥114,000 — (内消費税 ¥8,444)

但しPC、プリンター 代として。  
上記の金額正に領収いたしました。  
株式会社ヤマダ電機  
群馬県高崎市栄町1-1

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済




B1178404008335B

1137844017 TS8130BK	SSS
7059095018 MI33PC8HBB	SSS
4335978010 MBL21DBSSV	SSS
4344863017 ZSB BNH13BK	SSS

テックランド八街店

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 ( 収 入 ) 伝 票

		代表者	経理責任者	整理番号																				
		[REDACTED]		6																				
支出(収入)科目	研修費		平成31年1月15日 起票																					
支払(収入)金額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 円				金 額														9	7	5	0		
金 額																								
				9	7	5	0																	
内 容	・市町村議会議員特別セミナー参加高速代 東関東 佐倉 - 湾岸千葉 (市町村アカデミー幕張)																							
《領収書添付欄》  ご利用ありがとうございます。  料金所では一旦停車してください。  <b>領 収 書</b> 料金所 湾岸千葉 NEXCO東日本お客さまセンター 0570-024-024 または 03-5338-7524  19年 1月15日 11時40分 車種 普通  通行料金 ¥750- (現金) -入口料金所- 佐倉 高速道路上で停止車両を見聞きした際は、 停止車両や人に注意しながら安全走行を！ 東日本高速道路株式会社 東京都千代田区霞が関3-3-2 取扱番号210-00441128-00																								





議長

事務局長

班長

班員



様式 2-2 <②研修費関係>

平成 31 年 3 月 22 日

八街市議会議長 木村利晴 様

会派名 誠和会  
代表者名 小菅耕二



研修会参加報告書

研修会に参加したので下記のとおり報告します。

記

1. 参加者名

- ・小菅耕二
- ・鈴木弘美
- ・木村利晴
- ・山口孝弘
- ・山田雅士
- ・小川喜敬



2. 研修期間

平成 31 年 1 月 15 日 (火) ~平成 31 年 1 月 16 日 (水) (2 日間)

3. 研修会名

市町村議会議員特別セミナー③~次の世代へ~

4. 主催者

公益財団法人全国市町村研修財団 市町村アカデミー

5. 場所及び研修会場


千葉県千葉市美浜区 会場：市町村職員中央研修所

◆研修の内容（講師氏名・概要等）


【演題】2019年政治の行方

【講師】TBS「NEWS 23」キャスター  氏


【演題】ITで変わる地域社会の展望

【講師】市町村職員中央研究所副学長  
総務省地域創造アドバイザー  氏

【演題】転換期の日本経済～自己責任社会をこえるために～

【講師】慶應義塾大学経済学部教授  氏

【演題】地域包括ケアシステムとまちづくり

【講師】埼玉県立大学理事長・慶應義塾大学名誉教授  氏

◆選択の理由等

人口減少及び少子高齢化の進展に伴い地域における政治の役割はますます重要なものとなっている。この転換期に重要な資質と素養を高め、研究し、将来の八街市の施策に反映できるよう広い視野を持ち実践的な能力を向上させるため参加する。

◆参考になった点等

【演題】2019年政治の行方

【講師】TBS「NEWS 23」キャスター  氏

日本を取り巻く情勢としては、不透明な米トランプ政権（数々の疑念、ねじれ議会、米中対立、米国第一主義）から東アジアの情勢（中国の台頭、日韓の摩擦、北朝鮮の動向）そして、経済の変調（米国、中国経済の不安定）により激動の時代に突入する。この転換期を生き抜く上でも、日本の少子高齢化の進行、財政問題、経済成長、外国人労働者、地方自治の行方など数々の問題をクリアしていかなければならない。かつ、今年度は統一地方選挙や参院選など亥年は12年に一度の選挙イヤーの年である。12年前自民党が参院選で惨敗しねじれ国会が生じ、その後民主党政権につながった。また、4月に新元号が発表され5月には新天皇が即位される年でもある。この時代を生き抜くために必要なことをキャスターならではの視点で講義をいただいた。

【演題】ITで変わる地域社会の展望

【講師】市町村職員中央研究所副学長

総務省地域創造アドバイザー **藤田 隆** 氏

当初は電子会議室から地域 SNS として様々なものが誕生した。

頭脳としての AI、神経としての IoT、筋肉としてのロボットとして働き方が大きく変わってくる。

AI で変わる仕事のあり方。新生産年齢人口時代。テレワーク。地域経済循環資金の流出入。E コマースの拡大。クラウドファンディング。インバウンド観光の利便性向上。シェアリングエコノミーの拡大。エネルギー分野での IT 活用。スマート自治体への転換。Society5.0 など劇的に変化する時代になるだろう。IT をうまく活用し、時代の変化に対応した魅力ある地域づくりをつくることができるかが勝負になる。前例踏襲や他地域のマネだけでは、人口減少時代にはジリ貧になるだろう。決しておおきさや量では勝負せず、先進性と質で勝負する。新しいクリエイティブな流れを起こすことの重要性を学んだ。

【演題】転換期の日本経済～自己責任社会をこえるために～

【講師】慶應義塾大学経済学部教授 **藤田 隆** 氏

現役世代は子育て、教育、老後、病気、住宅など「自己責任」の社会となった。

大勢の人が将来の社会に不安抱えている。

これからの時代はすべての人に「ベーシック・サービス」を。

失業しても、病気をして、長生きしても、子供がいても不安のない社会を私たちがつくる必要がある。「貯蓄ゼロでも不安ゼロ」の構築が必要である。

実際どうすればいいのか・・・

- ・合言葉は「みんなのために」
- ・所得制限の撤廃、すべての人たちにサービスを保障。
- ・第二子以降の保育無償化、中学生まで医療費無償化。
- ・全小学校区に子ども食堂。
- ・バリアフリー化、犯罪を犯した人たちに更生支援。
- ・人口の増大・出生率の増加・税収の増大という好循環。
- ・人口の奪い合い？いや、子供数が増えている！
- ・公共事業の削減→結果的に大喜びする土建業。
- ・歳出削減で対応したがもはや限界→住民に負担を訴える選挙へと変化していくだろう。

- 「弱者を助ける政治」から「弱者を生まない政治」に変える。
- 生まれた時の運で一生が決まる「選択不能社会」を終わらせる。
- 残される「よりよい生の構想」という問題。

政府も気づき始め「自治体戦略 2040 構想研究会」が打ち出したソーシャルワークの重要性。誰かを助けるのではなく満たしあう社会にするべき。時代はダイナミックに動いている。僕たちが壊した未来なら、僕たちが再建するのが責任である。それが政治家としての責任である。

【演題】地域包括ケアシステムとまちづくり

【講師】埼玉県立大学理事長・慶應義塾大学名誉教授 **大和田 隆夫**

昔は要介護者はいなかった。介護という言葉も最近のものである。  
高齢者の死亡率の低下

人類史上初の長寿一般化（経済的先進国）

元気高齢者増・高齢者世帯増

健康寿命後の高齢者も増加

新たな社会的ニーズの発生：要介護者

～2000年：未充足介護ニーズ

政策対応：介護提供体制整備＋介護保険制度創設

～2008年：介護需要顕在化＋サービス提供量増

1989～2006までに

特別養護老人ホーム 16万人→39万人

老人保健施設 2.8万床→28万床

訪問介護ステーション 0→2.7万

認知症対応型共同生活介護 0→11.5万人分

通所介護＋通所リハ 1,000→2.6万

短期入所 4000人分→28万人分

地域包括ケアの深化が必要。そしてあわせて少子化脱却策も必要。

2035年には85歳以上が1000万人をこえる。年間死亡者数は2040年がピークになるだろう。2040年までに日本社会としての目標は支える技術と場をつくり介護の生産性の向上が重要になってくる。

共生社会に向けた地域包括ケアシステムの構築・地域共生社会・多世代共生社会を作ることが大事。差別をなくしAIも活用しながら社会的包摂の水準をあげ戦略的な少子化からの脱却が必要である。

支 出 ( 収 入 ) 伝 票

代表者	経理責任者	整理番号
		8

支出(収入)科目 **調査研究費** 2019年 1月 17日 起票

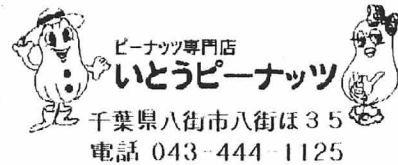
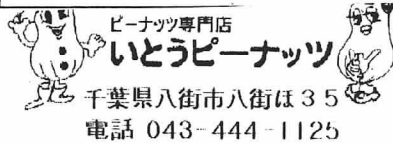
支払(収入)金額

金額	7	1	5	3	4	4	円
----	---	---	---	---	---	---	---

内 容

・視察先への年土産(落花生)  
 山口県 萩市・長門市・下関市 ¥11,624円  
 送料 34箱分 ¥2,720円  
 「いとうピーナッツ店」

《領収書添付欄》



領 収 証

誠和会 様

¥15,344-

(含消費税) ¥1,136  
 上記正に領収致しました。

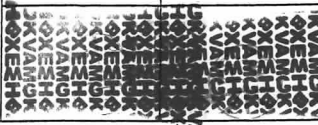


印紙

2019年01月17日(木) 15:46

いりざや	@1,380x3点	¥4,140
いりざや	@1,000x3点	¥3,000
レトルト	@800x3点	¥2,400
味つけ	@500x3点	¥1,500
小計		¥11,040
-(5%)		-552
送料	@1,240x3点	¥3,720
外税	(¥14,208)	¥1,136
合計		¥15,344
お預り		¥20,000
お釣り		¥4,656
(消費税計)	¥1,136	
扱0000000001	15品買	000022


※本票保管上のお願ひ、印字面を内側に折って保管して下さい。  
 2019年01月17日(木)

支 出 ( 収 入 ) 伝 票

		代表者	経理責任者	整理番号																														
				9																														
支出(収入)科目	調査研究費		平成31年1月23日起票																															
支払(収入)金額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 円				金 額													9										7	2	4	2	0		
金 額																																		
			9																															
			7	2	4	2	0																											
内 容	視察時高速代 ・東関道 佐倉 - 湾岸習志野 ¥1,120円 ・首都高速道路 - 空港中央(東) ¥1,300円																																	
《領収書添付欄》	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>首都高速道路株式会社                      料金所 <b>市川本線</b> 車線02                      ご利用ありがとうございます。                      料金所では一旦停車してください。</p> <p><b>領 収 書</b>                      2019年 1月23日(水)  <b>普 通</b></p> <p>【現金】                      收受額 <b>1,300円</b></p> <p>收受日時                      2019年01月23日06:03                      連続利用有効日時                      2019年01月23日08:33                      まで</p> <p>本書を発行した料金所を通過後、首都高速の出口を出ることなく、首都高速の料金所を連続利用する場合は、本書をご呈示下さい。ご呈示がない場合や一旦出口を出られた場合は再度料金を頂きます。                      首都高お客様センター 03-6667-5855                      (24時間/年中無休)                      「ETCパーソナルカード」最低保証金                      少額利用者向けに引き下げ中                      2399 06030958</p>  </div> <div style="width: 45%; text-align: center;"> <p>ご利用ありがとうございます。</p>  <p>料金所では一旦停車してください。</p> <p><b>領 収 書</b></p> <p>料金所 <b>習志野本線</b>                      NEXCO東日本お客さまセンター                      0570-024-024                      または                      03-5338-7524</p> <p>19年 1月23日 5時55分                      車種 普通</p> <p>通行料金 <b>¥1,120-</b>                      (現金)</p> <p>- 入口料金所 - 佐倉                      高速道路上で停止車両を見聞きした際は、                      停止車両や人に注意しながら安全走行を！                      東日本高速道路株式会社                      東京都千代田区霞が関3-3-2                      取扱番号211-00530540-00</p> </div> </div>																																	

様式 6 - 1 < 5 領収書等の証拠書類関係 >

支 出 ( 収 入 ) 伝 票

	代表者	経理責任者	整理番号																				
			10																				
支出(収入)科目	調査研究費		平成31年1月24日起票																				
支払(収入)金額	<table border="1"> <tr> <td>金額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>			金額														7	1	0	3	0	円
金額																							
				7	1	0	3	0	円														
内 容	視察時 有料道路 ・萩市-長門市 移動の意																						

《領収書添付欄》

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.1507

日付 2019年01月24日

車番 00833 0000

基本運賃 ¥1,030円

合計 ¥1,030円

上記の様に領収致しました  
 毎度ご乗車ありがとうございます。  
 お忘れ物・お問い合わせは  
 上記までご連絡ください。

業グループ

株 関平成タクシー

下関市細江町丁目2番28号

細江

TEL 083-234-2300

長府

TEL 083-246-2688

フリーダイヤル

0120-5931-61





支 出 ( 収 入 ) 伝 票

		代表者	経理責任者	整理番号																					
		12																							
支出(収入)科目	調査研究費		平成31年1月24日起票																						
支払(収入)金額	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>0</td> </tr> </table> 円				金 額													7				1	7	7	0
金 額																									
			7				1	7	7	0															
内 容	視察時 木村議長公務の為(旧蓮山合流)交通費 浜松町駅 - 羽田空港 24-シル駅(モノレール) ￥210円 山口宇部空港 - JR下関駅(高速バス) ￥1,460円																								
《領収書添付欄》																									
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>領収証</b></p> <p>ご利用日付 <b>2019年01月24日</b> 時刻 <b>09時53分</b></p> <p>取引内容: 精算連絡券                      購入金額 : 金 310円                      お支払方法 内訳                      現金 : 金 310円</p> <p style="text-align: center;">伝票番号: <b>29990</b></p> <p>●この領収証は大切に保存してください。 ●毎度ありがとうございます。</p> <p style="text-align: center;">浜松町駅 精11-1 発行 東京モノレール株式会社</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%; background-color: #f0f0f0;"> <p style="text-align: center;">19-1-24 017206</p> <p style="text-align: center;"><b>領収証</b></p> <p style="text-align: center;">領収金額 <b>¥1460-</b></p> <p style="text-align: center;">上記金額を領収致しました。</p> <p style="text-align: center;">サンデン山口宇部空港販売所 03</p> </div> </div>																									









様式1 <①調査研修費関係>

平成31年3月22日

八街市議会議長 木村利晴 様

会派名 誠和会  
代表者名 小菅耕二



先進地視察報告書

先進地視察の概要を下記のとおり報告します。

記

1. 視察者名

- ・小菅耕二
- ・鈴木弘美
- ・木村利晴
- ・山口孝弘
- ・山田雅士
- ・小川喜敬



2. 視察期間

平成31年1月23日(水) ~ 平成31年1月25日(金)  
(3日間)

3. 視察先及び視察目的

- |              |     |  |
|--------------|-----|--|
| (1) 1月23日(水) | 萩市  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・松陰先生のことば朗唱などの歴史を活かした教育について</li> <li>・旧明倫館小学校跡地利活用事業について</li> </ul> |
| (2) 1月24日(木) | 長門市 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末の導入について</li> <li>・焼き鳥によるまちおこしについて</li> </ul>                |
| (3) 1月25日(金) | 下関市 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団の入団促進の取り組みについて</li> <li>・次世代育成支援拠点施設「ふくふくこども館」について</li> </ul>   |

#### 4. 視察報告

- (1)山口県萩市・松陰先生のことば朗唱などの歴史を活かした教育について
- ・旧明倫館小学校跡地利活用事業について

##### ◆市の概要

萩市は、山口県の北部に位置し、総面積は698.31平方キロメートルで、県土の約11.4%に当たります。北部は日本海に面し、東部は益田市（島根県）、津和野町（島根県）、阿武町、南東部は山口市、阿東町、西部は長門市、美祢市に接しています。




地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高700mを超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある市街地とその周辺地に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっている程度で、大半を山地が占めています。

日本海の沖あいには、大島、相島、櫃島、羽島、肥島、尾島の六つの平らな火山島が浮かび、はるか40km先には見島があります。そのうち見島、大島、相島、櫃島は有人島です。

気候は、沿岸部においては対馬海流の影響を受けて比較的温暖であり、中山間部においては盆地特有の気候で、変化に富んだ豊かな自然環境を有しています。

日本で唯一「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」といわれるほど、毛利藩政期に形成された城下町のたたずまいが都市遺産として今なお現存しているまちです。また、吉田松陰をはじめ高杉晋作や伊藤博文など近代日本の夜明けを告げた人々を輩出した「明治維新胎動の地」です。さらには、ホルンフェルスに代表される北長門海岸国定公園指定の美しい海岸線、東洋一小さい活火山である笠山、国指定天然記念物の明神池、国指定名勝の長門峡など海、山、川のすばらしい自然に恵まれています。

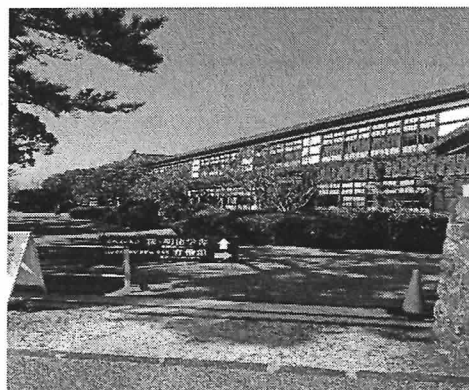
##### ◆視察時の状況

- ①視察日 平成31年1月23日（水）
- ②視察時間 午前・~~午後~~ 13時30分～午前・午後15時30分
- ③視察会場 萩・明倫学舎2階 展示映像室
- ④応対者職氏名 萩市議会事務局 局次長   
調査係長 
- ⑤説明者職氏名 萩市教育委員会 学校教育課 課長 

⑥写真添付



萩・明倫館



萩・明倫館外観



担当の説明

明倫学舎・幕末ミュージアム



松陰読本



萩・明倫学舎前にて

◆視察先調査事項の概要

- ・松陰先生のことば朗唱などの歴史を活かした教育について
- ・旧明倫館小学校跡地利活用事業について  
NPO 萩明倫学舎との協働と旧明倫小学校保存整備、新たな観光起点



◆調査事項に対する会派視察目的

- ・道徳教科化による先進事例の視察
- ・跡地を利活用し歴史を大事にする資料館、博物館の視察

◆市政との関連性（視察地選択の理由等）

道徳が教科化したことにより、道徳の先進地である萩市に学び、朗唱教育「松陰先生のことば」の重要性、日本人としての素養の重要性を学ぶことで八街に活かせる事項として視察先に選んだ。また、歴史のある明倫学舎を改修し跡地利用や幕末ミュージアムとすることで観光客の集客や、歴史を学ぶ拠点としての機能を兼ね備えており、これからの八街にも重要なことから選定した。

◆市政の課題等に対し参考になった点等

○松陰読本

萩教育委員会では郷土の先覚者、吉田松陰をお手本にした「松陰読本」を発行（昭和55年）し、市内全校において授業の中で用いている。山口県教育委員会では、県内全般に、さらに全国に広めたいと念願し計画している。松陰先生は山口県の大きな誇りであり、偉大な先輩であると同時に全国の皆さんの手本にすべき人であると力説しておりました。

松陰先生を今の時代によみがえらせ、先生に学ぶ良い資料として全国の小学生をはじめ世のお父さんお母さん方にも広く活用されることを心から祈念して、「松陰読本」を刊行している。

○朗唱教育「松陰先生のことば」

注目すべき点としては、道徳の指導要領に則っていることである。

朗唱教育のねらいは、①松陰先生に誇りをもち、郷土を愛する心を育てる。②松陰先生の生き方に学び、より高い自己実現への意欲を高める。③心の安定を図り、落ち着いた気持ちで学習へ取り組む意欲を高める。④道徳の内容項目を対応させ、道徳の時間をはじめとしたすべての教育活動の中で、自分行動の判断基準として生きる力をはぐくんでいる。

小学1年から6年まで、各学期ごとに1文づつ、6年間では18の松陰先生のことばを（感想、意見、詩歌等）大きな口を開けて正しい身なりで正しい姿勢で毎朝朗唱している。

・例1 小学1年生 今日よりぞ 幼心を打ち捨てて 人と成りにし 道を踏めかし

（今までは、親にすぎり甘えていたが、小学生となった今日からは、自分のことは自分でし、友達と仲よくしよう。）



・例2 小学2年生 万巻の書を読むにあらざるよりは いづくんぞ 千秋の人たるをえん

(多くの本を読み勉強しなければどうして立派な人間になることが出来るか、しっかり勉強しなさい。)

質問：今の時代の変化になじめない。合わないなどの声はあるのか。

課長：そのようなことはない。誇りをもってやれている。

質問：朗唱がいじめ・不登校の防止につながっているのか

課長：これが要因かわからないが、県内でも非常に少ない現状です。

### ○萩明倫学舎

平成26年3月まで学校として使用していたが明治維新150周年記念事業の一環として全国屈指の規模を誇った萩藩校明倫間跡地に建つ日本最大級の木造校舎を保存改修し「萩・明倫学舎」として平成29年3月4日に開館。施設管理体制としてはNPO萩明倫学舎との協働による管理体制を行っており、会員数も92名を数える。

来場者数も平成29年度で約34万人を記録。テナントとしてカフェ、レストラン、お土産店が入っており萩明倫学舎での研修(有料)も行うことができる。本館の来場は無料で。2号館は有料でミュージアムを行い幕末の貴重な史料が展示している。

吉田松陰・明倫学舎など、たくさんの偉人や歴史ある遺産を目の前にして、真正面から向き合う子どものための教育実践に多くの学ぶことがあり、多くの収穫のある視察研修となりました。

- (2)山口県長門市 ・長門やきとりブランド化への取り組みについて  
・タブレット端末の導入について

#### ◆市の概要

本州の最西北端、山口県の西北部に位置する長門市。東は萩市、南は下関市、美祢市に接し、北側には北長門海岸国定公園に指定される美しい日本海の風景が広がっています。

この土地が長門国大津郡として成立したのは、大化改新により国郡里制が構築された7世紀後半といわれています。江戸時代には長州藩下で前大津と先大津の両宰判に分けられ、明治に入ると大小区制により区分されました。その後、郡制復活や市制・町村制施行、昭和の大合併などの編制を繰り返し、旧長門市、大津郡三隅町・日置町・油谷町となり、その1市3町が平成17年3月22日に合併し、長門市としてスタートしました。

日本海沿岸一帯の豊かな漁場では、古くから捕鯨や漁業が盛んに行われ、多くの漁港が点在しています。北長門海岸国定公園に指定される海岸線では、日本海の荒波に浸食された岩と白い砂浜が出入りし、変化に富んだ雄大な自然景観を生み出しています。中でも紺碧の海上に奇岩怪石が連なる海上アルプス「青海島」、遥か日本海を展望できる「千畳敷」、海に浮かぶ「棚田」のシルエット、本州最西北端に突き出した「川尻岬」の緑青色の海などは、訪れる人々を魅了します。

また、長門市は温泉に恵まれ、風情も効能も異なる5つの温泉郷があります。清流にホタルが舞いカジカの声が響く「湯本温泉」、山間の湯治場「俵山温泉」、長閑に効能を楽しむ「湯免温泉」、美しい海を臨む「黄波戸温泉」や「油谷湾温泉」があり、多くの人々が訪れています。

一方、いのちと心を大切にした童謡詩人「金子みすゞ」、シベリヤ・シリーズで知られる画家「香月泰男」、長門出生伝承の残る劇作家「近松門左衛門」といった人たちの存在は、長門の文化を深く魅力あるものにしてくれます。歴史の舞台では大内氏終焉の地として語り継がれ、楊貴妃伝説など浪漫溢れる物語も数多くあります。

長門市ではこうした豊かな大自然とこれまで築かれてきた歴史や文化を融合したまちづくりを進めています。その力は『風』となり、市民活動の原動力として流れています。

◆視察時の状況

- ①視察日 平成 31年 1月 24日 (木)
- ②視察時間 午前・午後 10時00分～午前・午後12時00分
- ③視察会場 長門市役所
- ④応対者職氏名 経済観光部観光課観光振興係係長
- ⑤説明者職氏名 経済観光部観光課観光振興係係長  
長門市議会事務局次長

⑥写真添付



市役所会議室



長門市議場において

◆視察先調査事項の概要

- ・長門やきとりブランド化への取り組み  
長門市観光基本計画からの長門やきとりブランド戦略への道
- ・タブレット端末の導入について

◆調査事項に対する会派視察目的

長門市観光基本計画による街づくりから、長門やきとりブランド化への取り組みまでのユニバーサルデザインを調査。  
タブレット端末の導入経緯とタブレット端末導入することによる利点と欠点。

◆市政との関連性（視察地選択の理由等）

八街市には観光基本計画がないが、日本一の落花生という武器がある。その他、ブランド化に至るまでの経緯やブランド化への道を聞くことにより将来の八街市に活かせるのではないかと。またタブレット端末導入の方向性はペーパーレスなどの全国的な流れであるため議会導入に向け活かせるはずである。

る。

◆市政の課題等に対し参考になった点等

○長門市観光基本計画の立ち上げ

基本理念として 日本の心「やさしさ」を奏でるまち 長門

長門市には観光資源がある 自然・景勝地 食 温泉 文化

元乃隅稻成神社は観光客約108万人（対前年度比205%増）

平成17年に議員から焼き鳥による街おこしができないかと提唱。

調査をすると人口1万人あたりの店舗数が全国トップクラスであることが判

明。人口1万人あたりの店舗数が8.7軒）

⇒焼き鳥の街として有名な都市などを上回る

焼き鳥店が多い理由

「深川養鶏農業協同組合」があり・養鶏専門の共同組合・西日本有数のブロイラー生産量・銘柄鳥の積極的な飼育



ブランド鶏「長州どり」「長州黒かしわ」など、安全で新鮮な鶏肉が容易に手に入る。

これまでの取り組みとして

焼き鳥の長さ世界一の挑戦、焼き鳥列車の運行、やきとり課の創設、やきとり神社、やきとりモザイクアート

最近の取り組み

やきとりリンピックの開催

（年に一度誉高き全国の名店が一同に会し、やきとりの魅力を競い合う一大イベント。世界に通じるやきとりを目指して、日本各地の協調して豊かなやきとり食文化を全国・世界にPRし、やきとり全体のイメージアップとファンの拡大を図ることを目的に始まったムーブメント。

ここ2年の伸びは凄い。

長門市はやきとりだけを前面に打ち出しているわけではなく、長門市観光基本計画を中心に民間とタイアップしながらツールの一つとして役立っている。

観光客は増になっているが、これからは宿泊につながるようにしていきたい。

○タブレット端末の導入について

導入目的については

- ・議案や予算・決算書
- ・各種資料

情報伝達の一元化（メール化）

- ・各種伝達事項

#### 政務活動

- ・インターネットによる先進事例の調査

#### 各種資料の閲覧

- ・各種計画
- ・例規集

#### 事務の効率化

- ・資料印刷時間の短縮
- ・不要資料の破棄

平成25年から議員の平均年齢が下がったことと、タブレット端末を持ち込みたいとの要望から検討開始

流山は全体をパッケージとして導入

逗子は無料のアプリや無料クラウドサーバーなど経費をかけないやり方

長門市は経費をかけないやり方で平成26年に試験導入

その後クラウドサーバーは民間の有料クラウドサーバーへ移行 (sidebooks)

年間タブレット端末化にかかわる費用は60万円かかる

詳細はクラウドサーバー初期設定費用84,000円。利用料月額32,400円。

タブレット端末は自費購入

議会の審査のツールの一つとして導入している。

#### ○タブレットの問題点

同時に見比べるなど作業がタブレットではできない。

ペーパーの削減には至ったが必ずしも紙をつかわないということではない。

サーバー費用や月額利用料がかかる。

#### ○タブレット導入効果について

議会日程や会議日程など同じ情報を共有できる。

情報伝達の迅速化 (郵送などによる物理的時間の短縮)

かなりの事務的な負担軽減

経費節減、事務改善 (資料作成及び発送)

作業効率のアップ。

ペーパーの削減 (約20,000枚)

#### ○タブレット端末の持ち込みについて

本会議や、委員会などのすべての会議に持ち込み可能。

#### 禁止事項

会議に関係のない情報やサイトの閲覧

会議の録音及び録画

電子メール、SNS等による情報の発信

気持ちの強さ。覚悟を感じた。想いだけではなく、はっきりとした目標が大事だと改めて感じさせていただきました。

(3)山口県 下関消防局

下関次世代育成支援施設

・消防団の入団促進についてについて

・ふくふくこども館について

#### ◆市の概要

下関市は、本州の最西端に位置し、関門海峡をへだてて九州と相對しています。地形の特徴として市街地に丘陵が多く、海岸の大小ひしめきあった丘陵地形にかけて市街地を形成しています。

古くから西日本の政治・経済・文化の中心地として、また内外との交通の要衝として繁栄し、歴史の上では古くから神功皇后の對外活動の基地として、また源平合戦の舞台としても有名で、毛利藩の統治下に培われた海運による諸国物産の集散地としての性格は今日の下関を形成する基礎となっています。

また、幕末の尊王攘夷論を背景にして勤皇志士の活躍の場、そして明治 22 年には日清戦争の講和の地ともなりました。

明治 22 年に赤間関市として市制をしき、同 35 年に下関市と改称し、大正 10 年に生野、昭和 8 年に彦島、昭和 12 年に長府、安岡、川中、昭和 14 年に小月、王司、清末、吉見、勝山の各隣接町村を編入して進展を遂げ、大陸との中継地、そして西日本の水産基地として確固たる地位を占めるに至りました。

昭和 20 年に戦災によって市の中心部はほとんど壊滅しましたが、戦後いち早く復興し、西日本有数の水産都市となり、昭和 30 年に吉田、王喜、内日各村を合併編入、平成 17 年 2 月 13 日には、下関市、豊浦町、豊北町、豊田町、菊川町が合併、新市として下関市が発足し、同年 10 月 1 日には総務大臣より中核市としての指定を受けました。

また、昭和 17 年の関門鉄道トンネル開通に続き、昭和 33 年には、関門国道トンネル、昭和 48 年には関門橋、さらに昭和 50 年に山陽新幹線が開通し、北九州経済圏とも、いっそう密接な結びつきをもつに至り、また、海峡交通においてもわが国有数の要衝地として発展目覚しく、昭和 45 年には韓国釜山広域市とを結ぶわが国最初の国際定期航路が開設され、関釜フェリーが就航しました。

さらに平成 10 年から中国山東省青島市との間に、平成 17 年には中国の国際大都市上海市との間にも国際定期航路が開設されるなど、アジア諸国の玄関口として都市機能も進展し、国際化へと歩んでいます。

また、まちづくりの基本理念として「自然と歴史と人が織りなす交流都市」を提唱し、急速に新しい時代を迎えようとしております。



◆視察時の状況

①視察日 平成31年 1月 25日 (金)

②視察時間 午前・午後 9時 30分～午前・午後 10時 35分

午前・午後 11時00分～午前・午後 12時 30分

③視察会場

④対応者職氏名 下関市消防局 次長 消防監 ~~松野 様~~  
ふくふく子ども館 館長 ~~松野 様~~

⑤説明者職氏名 関市消防局 次長 消防監 ~~松野 様~~  
ふくふく子ども館 館長 ~~松野 様~~

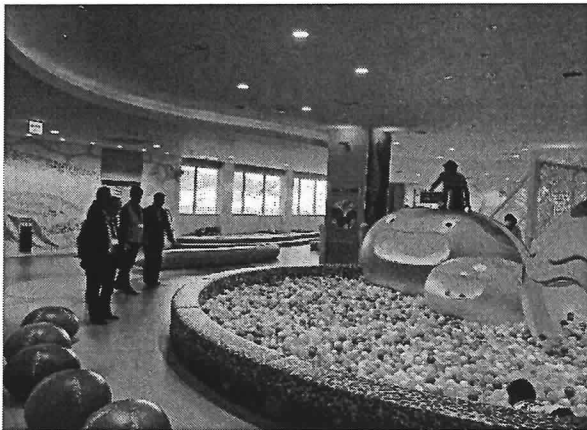
⑥写真添付



下関市消防局にて



ふくふく子ども館説明の様子

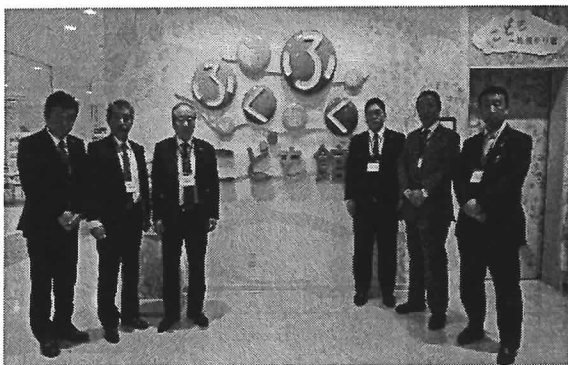


ふくふく子ども館内の様子

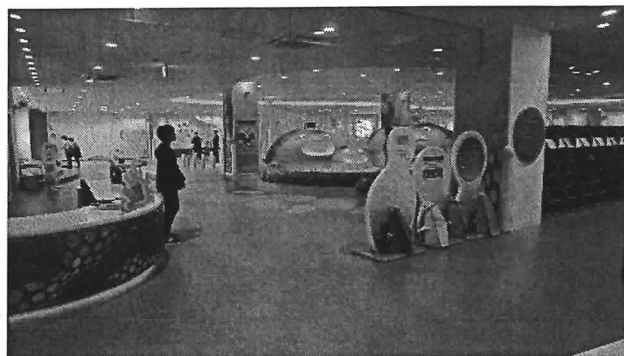


ふくふく子ども館内の様子





ふくふくこども館にて



ふくふくこども館内の様子

◆視察先調査事項の概要

- ・消防団の入団促進の取り組みについて
- ・次世代育成支援拠点施設「ふくふくこども館」について

◆調査事項に対する会派視察目的

消防団入団促進の取り組み事例の調査と、入団促進の費用面の確保について。次世代育成支援拠点施設を作る経緯と狙いを調査。利用しやすい施設環境の整備や費用も調査。

◆市政との関連性（視察地選択の理由等）

消防団の入団者が減少傾向にある今日において、特に先進的に取り組まれている下関消防局の事例を拝聴し八街市に活かしたい。少子化が叫ばれている現状の中で、次世代育成施設があるというのは地域間競争の中で大きなメリットになる。施設改修や有効的な施設利用の観点から八街市にもあてはまるとの想いで視察を行う。

◆市政の課題等に対し参考になった点等

○消防団入団促進

団員数定員 1977 名中実員 1894 名（うち女性 66 名、市職員 146 名）

充足率 95.8%でかなり高い水準である。平均年齢 43.1 歳

様々な訓練のほかに、親睦ボウリング大会なども行い相互の連携強化を図っている。

◇下関市消防団 PR キャンペーン実施業務

緊急雇用創出事業の一環として7名雇用し消防団 PR キャンペーンを市内全域で展開。消防団の士気を高めるとともに入団促進を図り団員確保を目指している。

- ・アンケート調査
- ・集客施設やイベント会場等におけるキャンペーン

- ・下関市消防団ホームページの活用
- ・消防団関係者のラジオ出演
- ・広報紙の作成及び配布
- ・マスコットキャラクターの制作 etc.

#### ◇消防団 PR 等支援自動販売機

・コカ・コーラウエスト（株）から消防団の PR 媒体として団員募集及び運営資金の支援をしたいとの提案があり、市民の方々に消防団を PR するとともに売上金の 20%が下関市に寄付されるもの。平成 30 年 10 月現在 市内 9 箇所に設置

#### ◇消防団入団促進 CM 放送業務

・総務省消防庁が実施する「女性や若者をはじめとした消防団加入促進支援事業」を活用し消防団を PR する CM を制作し県内の民間放送局で放送。

事業費 250 万円（全額国費）

市ホームページでも閲覧できる。消防団の印象が良くなるような温かい CM となっている。

#### ◇学生消防団活動認証制度

・地域における大学生等に消防団活動に参加を推進し、1 年以上実績があるものは市で認証していく。また、就職活動も支援をしている。

#### ◇女性消防団員の活動

消防出初式や防災フェア等のイベントで PR。女性団員を起用した CM 作成と放送。TV や新聞の取材時に積極的に女性団員を活用。操法大会に出場し活躍ぶりを PR。

#### ◇消防団協力事業所表示制度

消防団協力事業所表示制度を開始し平成 31 年 1 月現在 29 事業所を認定。平成 28 年度から入札において地域貢献度を加点項目に協力事業所の登録有無が追加され 17 事業所が増加した。

#### ◇消防団員優遇措置

毎年 3 月に消防団互助会が発刊し団員に配布する新聞に地元企業の協力によりクーポン券を掲載し特典を受けられるようにした。

#### ○ふくふくこども館

施設の目的は次代を担う子供たちを多世代で育み、もって子供の健全な育成と子育てをしている家庭の支援を図る。

運営形態としては、指定管理。下関こども未来創造ネット（共同事業体）が指定管理者として行っている。職員は 21 名。半分はパート。

フロア全体として以下のように分かれている。

- ・プレイランド

- ・交流スペース・クリエイティブランド
- ・多目的室
- ・こども一時預かり室
- ・相談室

年間来場者数は18万人から20万人。

積極的な相談を行っており、巡回相談として館内を専任スタッフが巡回し気になるご家族にお声がけ。個別相談。専門相談。電話相談。メール相談。その他相談室から様々な子育て情報を発信している。年間巡回で約500件。個別相談で約200件行っている。

ふくっこ通信を発刊し子育ての関する講座や研修をはじめ、フィットネスボクシング講座など女性が関心のもてる講座も行っている。

多目的室を有料にて貸し出し年間1万人ほどの利用者が活用している。

プレイランドの利用に関しては市内の方が70%。市外が30%の内訳で連日多くの方に利用され賑わっている。

一時預かり室があることにより、ひと月60名ほどの利用があり、駅周辺を利用されている方にとって、重宝されている。

建設費用は約15億円で、年間管理経費として125,000千円がかかっている。

下関駅賑わいプロジェクトの中の下関駅周辺整備事業の一つとして次世代育成拠点施設を計画。

賑わいと安心安全を確保するとともに、安心して遊べて相談できる環境を整備することはこれからの時代大変重要であり大変参考になった。拠点づくりは喫緊の課題だと改めて感じさせていただきました。